

小学生版

あたらしい児童書 NO. 297 2024. 10. 5

遠軽町図書館
遠軽町大通南4丁目
TEL42-3632
FAX49-2102

本が見あたらないときは、かかりの人に聞いてね。予約もできます。新しい本は他にもあります。小初は1・2年、小中は3・4年、小上は5・6年をめやすにしてください。

『ルルとララのかみかみグミ』 あんびる やすこ

・ルルとララがゼリーを作っていると、双子のリスがやってきました。森のかみかみ協会のパーティのために空色で透明な「かたいお菓子」が欲しいと言うのですが…。かみかみグミの簡単レシピをもらいこんだ楽しいお話。(小初)



『花咲く川辺の怪異談 ようかいろく』 大野 隆介/作

・岸辺の草むらの中で、サトシは伝説の妖怪・河童と出会う。河童を怒らせてしまったサトシは、足をつかまれ、川に引きずりこまれてしまう。たどりついたのは、妖怪だらけの異様な世界で…。サトシの奇妙な冒険物語。(小初)



『はたらく本屋』 矢萩 多間/文

・朝、お店の中では、届いたばかりの新しい本がぎっしり詰まった箱が行ったり来たり。急げ急げ、もうすぐ10時。お客さんがやってくる。地域の人たちに愛される、大阪にあるちいさな本屋「長谷川書店」の1日を写真で紹介。(小初)



『パインさんのおるすばん』 レオナード・ケスラー/さく

・奥さんのアンナさんが旅行に出かけるあいだ、お留守番をするようになったパインさん。アンナさんが留守中にやることをメモしてくれましたが、メモをなくしてしまい、家の中がめちゃくちゃに!? パインさんシリーズ第3弾。(小初、小中)



『ほねほねザウルス いくぞ! なぞの王国ムシムシランド 後編』 ぐるーぷ・アンモナイト/作・絵

・異次元世界ムシムシランドに危機がせまる! つかまったティラノたちをたすけるには、<聖なる巨虫>を復活させるしかない。ベビーたちは平和をとりもどすことができるのか? 玩具菓子「ほねほねザウルス」の物語第29弾。(小初、小中)



『わかったさんのスイートポテト』 永井 郁子/作絵

・サツマイモ掘りを手伝ったわかったさん。スイートポテトが食べたいというヤーぼっちゃんのため、仲間と一緒に走り回ること! レシピ付き。作家・寺村輝夫の世界を、永井郁子が受けついで物語と絵を描いた新シリーズ。(小初、小中)



『パインさんのむらさきのいえ』 レオナード・ケスラー/さく

・パインさんはパイン通りにある、小さな白い家に住んでいます。しかし、この通りには50軒も白い家が並んでいました。パインさんは、目印として庭にマツの木とツツジを植えますが…。パインさんシリーズ第2弾。(小初、小中)



『マメクジらくん、海へいく』 山下 明生／文

・ナメクジのマメクジらくん。親戚のクジラに会いにいったおじいさんを連れ戻すため、家族に見送られて旅に出て…。ハラハラドキドキのストーリーと、おかしなセリフのやりとりが楽しい物語。(小中)



『いばらの髪のノラ Ⅲ 世界の器』 日向 理恵子／作

・「あたしが助ける。ぜんぶの魔法をつかってでも」はじめて神炉の恵みをうけた<あかつき>の町で、ノラは父が書き残した本のなかに<黄金の心臓>の手がかりを探す。魔女と人間が共に生きるその道筋は…。(小中)



『私立探検家学園 5 チームは蒸気のなかで』 斉藤 倫

・松田コロンは、私立探検家学園の2回生。ジム・スコット救出作戦から無事帰還し、夏休みが明けて2学期。コロンは仲間たちに「学園をやめようと思うの」と伝える。そして迎えた11月の実習のミッションは…。(小中、小上)



『どろぼう猫とモヤモヤのこいつ』 小手鞠 るい／作

・小学4年生の太陽は、ピアノの練習にはげんでる。だけど、いつも同じところにつかえる。それは、胸のなかで、もやもやざわざわとうごめいしている「こいつ」のせいだ。ところがある日…。『どろぼう猫』シリーズ第2弾。(小中、小上)



『中国のフェアリー・テール』 ローレンス・ハウスマン／作

・少年ティキ・プーは、下働きをしている画塾にある300年前の画家の傑作に憧れ、人目を忍んで絵を描くようになり…。貧しい少年と、はるか昔に世を去った偉大な画家との時を超えた交流を美しく描く物語。(小上)



『介護の花子さん』 あさば みゆき

・就職先が決まらないまま大学を卒業した花を正社員として迎えてくれたのは、高齢者向け集合住宅だった。介護の経験がないまま仕事に就いた花だったが…。『介護の現場』のリアルなドラマを描いた、“働きたくなる”物語。(小上、中)



『王様のキャリー』 まひる

・中学2年生の勝生が憧れるeスポーツプレイヤー、lion。不遜な態度と見るものを魅了するプレイングから、「王様」と呼ばれていた。ある日、勝生は訪れた病院でlion本人と出会うが、彼は車椅子に乗った少年で…。(小上、中)



『皮はぐ者 クロニクル 千古の闇 8』 ミシェル・パイヴァー／作

・紀元前4000年の太古の世界。巨大なカミナリ星が落ち、森のほとんどが焼失してしまった。生き残った氏族たちは、森をよみがえらせる方法をさぐるため、トラクとレンを深い森へと送り出した…。(小上、中)

